菊陽町議会議員



大久保あきら通信

2022.11 No.28

大久保あきら後援会事務所 〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5 (有限会社大輝不動産内) TEL096-233-1237

菊陽町長選挙が執行されました

10月2日に菊陽町長選挙が執行され、吉本孝寿氏が当選しました。 投票率は51.45%と、前回(平成30年9月30日執行)の47.31%、前々回(平成26年9月 28日執行)の46.00%と比べると、関心が高かったと思われます。 投票率が高くなった要因としては、

- ■16年間務めた後藤三雄町長が退任を表明したことで、町長の交代が確実であったこと。
- 過去3回の選挙は現職に対し新人候補が挑む一騎打ちの選挙であったのに対し、今回は新人 3人による選挙戦であったこと。
- ■光の森町民センターキャロッピアの期日前投票期間が前回の1日間から4日間となったこと。などが挙げられると思いますが、私が考える一番の要因はやはり「TSMCの進出による今後の町政運営のかじ取りを誰に任せるのか」ということではないかと思います。今回の選挙戦は、TSMC進出により全国的にも注目を集め、前回の選挙に比べてマスコミ等の報道も多かったと思います。

選挙戦では3候補とも、TSMC進出により将来の発展が見込まれるものの、一方で渋滞の問題などの課題解決を重点的な政策の一つとして掲げていました。

しかしながら、投票率が前回よりも高くなったとはいえ、有権者の約半分の方は選挙に行っていないということは変わりません。政治は、我々の生活に直結しており、選挙での投票は政治への参加です。選挙へ行きましょう。



当選し、支援者へあいさつする吉本孝寿氏

吉本孝寿新町長は「政策提言集 72の具体策」を掲げて選挙戦に臨み、初当選されました。

私のもとにも政策提言集の冊子が届いておりますので、今後この72の具体策にどのように取り組まれていくのか、もちろん政策提言・公約が実現するのには時間もかかると思います。私はこの政策提言やそのほかの事項についても、よりよい菊陽町となるよう是々非々で議会の中で質していきたいと思います。



配布された政策提言集

〇令和4年 第3回定例議会が開催されました

9月2日~16日に9月定例議会が開催されました

■行政報告 町長より行政報告がありました。 主な内容をご紹介します

・新型コロナウイルスワクチン接種について、厚生 労働省からオミクロン株に対応したワクチン接種 を実施することとなった場合に備え、準備を進め るよう通知があっている。10月半ば以降に実施す る予定であり、接種希望者の方がスムーズに接種 できるよう対応していく。



- ・コロナ禍で回復が遅れている飲食業などの各種事業者支援と地域経済の活性化、家計の負担 軽減を目的として、商品券と食事券を組み合わせた「プレミアム付振興券」を9月8日より販売と 利用を開始する。
- ・コロナ禍にあって不安定な世界情勢のあおりを受け、肥料などの農業資材や飼料価格の高騰により農業経営がひつ迫しており、資材等の経費を一部支援し農業者の負担軽減を図るため、 菊陽町農業経営コスト高騰対策支援事業の受付を開始する。
- ・第二原水工業団地では、「JASM」の新工場建設が進められている。工場棟などの建築工事は着実に進んでいる。また、主に事務を行うオフィス棟の建築も8月に着手されており、来年末までの建物完成、令和6年末の生産開始に向けて急ピッチで工事が進められることになる。「JASM」の立地について、その効果を最大限生かすために、必要な施策に積極的に取り組み、町民の皆様の福祉の増進や、住みやすい住環境の整備など、町の将来の発展につながるよう取り組んでいく。

■令和3年度決算の認定

毎年9月の定例議会では、前年度の決算の認定が主な議題となります。

令和3年度一般会計決算の状況は、歳入:208億90.3万円 歳出:197億4,564.7万円で差引額は10億5,525万円。このうち令和4年度に繰り越す財源が3億7,171万円で、実質収支額は6億8,354万円の黒字でした。

一般会計は賛成多数で認定されました。また、特別会計決算も全て認定されました。

■令和4年度一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算にそれぞれ11億8,698.4万円を追加し、歳入歳出予算の総額を191億240.9万円とする。歳出の主なものとして、新型コロナ対策事業費が1億3,083万円(コールセンター運営・オミクロン株対応ワクチン集団接種費用等2,776.2万円。オミクロン株対応ワクチン予防接種委託料等で5,156.4万円など)、原水駅北側のセミコン通勤バス回転場所等の整備8,100万円、武蔵ヶ丘北小学校の防水改修工事2,210万円など。賛成多数で可決されました。

○阿蘇熊本空港アクセス鉄道ルートに関して

令和4年9月定例議会の会期中である9月9日、熊本県より田嶋徹副知事・高橋太郎熊本県企画振興部長が菊陽町へ来庁し、菊陽町議会に対して阿蘇くまもと空港アクセス鉄道(以下、空港アクセス鉄道と表記)に関しての説明がありました。

空港アクセス鉄道については、平成30年12月に蒲島知事が熊本県議会定例議会で三里木から空港へのアクセス鉄道を概ね10年以内に整備する旨の表明をされ、調査等が進められていました。しかし、令和3年11月の熊本県議会定例議会で、三里木駅ルートだけでなく、原水駅ルート・肥後大津駅ルートについても追加調査を行うと表明されました。

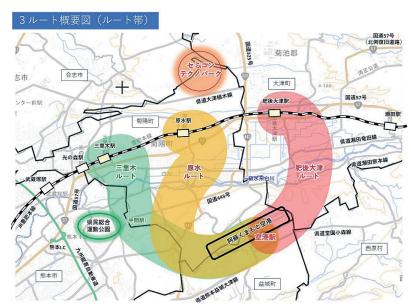
今回の熊本県の来庁は、あくまでも調査の中間報告ということでしたが、実際には肥後大津 ルートで進めていくような話し方であり、報道等でご存知の方も多いと思います。

当初は、三里木駅ルートで中間駅をパークドームや免許センター周辺に設置するような計画でしたし、様々なルートを検討したうえでの三里木駅ルートでの発表であったはずです。しかしながら、昨年末にあらためて3ルートを比較検討し、現在は肥後大津ルートで進められていくような状況に思われます。

熊本県の説明ではTSMC進出による影響等も考慮してとのことでしたが、どのルートでもTSMC進出とはあまり関係がなく、肥後大津ルートであれば当初計画されていた中間駅の設置は難しい。

上記のような質疑も行われましたが、納得できるような回答はなく、最終的には"3ルートで検討中であり、本日は中間の報告"ということでした。

空港アクセス鉄道事業の当初の目的や熊本県民の利便性を考えた時に、3ルートの中では三里木駅ルートがベストであると考えます。今後、菊陽町や菊陽町議会として、今まで以上に声をあげていく必要があると考えています。



項	目	三里木ルート	原水ルート	肥後大津ルート
概算事業費 ^{※1} (税抜) [整備延長]		約 490 億円 (約 450 億円) [約 8.8 km]	約 530 億円 (約 480 億円) [約 9.1 km]	約 410 億円 (約 380 億円) [約 6.8 km]
工事期間※	用地買収期間を含む	8年 (+ 準備期間(環境影響評価等) 4年) <開業時期は、2034年度末(R16年度末)を想定>		
豊肥本線との接続		乗換	乗換	直通**2
所要時間 (距離)	熊本駅-空港駅	約 41 分	約 43 分	約 44 分 (快速 約 39 分
		(約 24.6 km)	(約 28.0 km)	(約 29.4 km)
需要予測	予測年次 2035 年	約 5,800 人/日 (うち中間駅:約 400 人/日)	約 4, 700 人/日	約 4,900 人/日 (~約 5,510 人/日
費用便益分析 (B/C)	30 年	1.01	0. 72	1.03 (~1.21)
	50年	1. 18	0. 82	1.21 (~1.42)
収支採算性 (累積資金収支 黒字転換年)	[想定事業スキーム] 国補助 1/3、県補助 1/3	34年	40 年以内に 黒字転換しない	36年 (~30年)
	[現行補助制度] 国補助18%、県補助18%	40 年以内に黒字転換しない		

※1: 今後の関係機関との協議及び調査検討の深度化、物価上昇等により、事業費や工事期間が要動する場合がある。 ※2: 詳細は JR 九州と要調整。 ※3: 雅本駅〜空港駅間において、JR 豊肥本線の選市ダイオが活路な午前「時〜午前9時の時間帯以外で、快速運行を追加する場合の可能性について、累が設定する前提条件(十日本7日(十五米万) し下方の〕をもとに転送

熊本県のホームページより。3ルートの概要図と比較表

大久保あきらの主な動き 8月~10月

8月1日 広報特別委員会 百条調査特別委員会

8月8日 (仮称)菊陽町総合体育館新築工事 上棟式に出席 ※①

工事中の建物内部を視察 ※②

夢街光の森会 防犯パトロール参加 ※③

8月9日 子ども議会を傍聴

菊池地域市町議会議員研修会へ参加

8月12日 広報特別委員会

8月16日 百条調査特別委員会 8月17日 百条調査特別委員会

8月23日 令和4年 第2回臨時議会 全員協議会

大津菊陽水道企業団 全員協議会

令和4年第2回定例議会

8月26日 百条調査特別委員会

9月2日~16日 令和4年 第3回定例議会

9月20日 百条調査特別委員会 9月22日 菊陽町長選挙に伴う公開討論会

3月22日 判例リ友選手に仟フム用引

10月4日 広報特別委員会

熊本県町村議会議員研修会へ参加 ※④

10月6日 百条調査特別委員会

10月13日 議会ICT委員会

議員連絡会(後藤町長の退任あいさつ)

百条調查特別委員会

10月14日 議員連絡会(告本町長の就任あいさつ)

10月21日 広報特別委員会

10月24日 百条調查特別委員会

10月31日 広報特別委員会









大久保あきら プロフィール

- ●昭和50年(1975年)7月2日生まれ
- ●平成6年 熊本工業高等学校 情報システム科卒業
- ●平成27年4月 菊陽町議会議員に初当選
- ●平成31年4月 菊陽町議会議員 2期目当選
- ●総務常任委員会副委員長 大津菊陽水道企業団議員
- ●有限会社大輝不動産 代表取締役(平成16年設立)
- ●家族/妻・長女・長男・母の5人。光の森1丁目に居住
- ●所属団体 ·菊陽町商工会 会員
 - ·菊陽町野球協会 会長
 - ·菊陽町防災士連絡協議会 会員
 - ·熊工会 代議員
 - ·熊本東倫理法人会等会員
- ・NPO法人 住宅債務者支援センター 理事長
- ·日創研 熊本経営研究会 会員
- ·日本会議 会員
- ・夢街光の森会 相談役



★お気軽にお立ち寄りください。

大久保あきら オフィシャルサイト



大久保あきらの活動の一環として、「大久保あきら通信」を発行させていただいております。 皆様へ議会のことを少しでも発信できるように頑張って取り組んで参りたいと思います。 どうぞ、宜しくお願い申し上げます。皆様のご意見やご要望も頂ければ幸いです。

■ご意見・ご要望は後援会事務所、電話またはE-mail・LINEで 〒869-1108 菊池郡菊陽町光の森6丁目19-5 (有限会社大輝不動産内)

►TEL 096-233-1237 ► E-mail ohkubo@daiki-f.co.jp